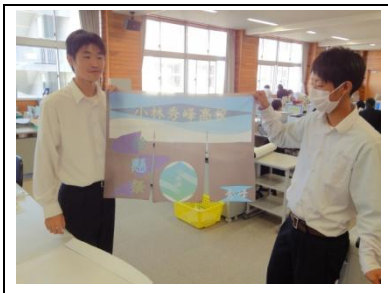
秀峰通信『啐啄』

No２９　　平成２３年１０月２４日（月）

研究授業週間が始まりました。・・・様々な教科の授業を参観して、参考になることが多いですよ。

○１８日（火）から研究授業週間が始まりました。初日の研究授業の全てを参観しました。どの先生の授業も、いかに生徒に興味を持たせるか、集中させるかなど、工夫されているなと感じました。商業ではパソコンを使ってデザインした鈴懸祭用の「のれん」を布に印刷し、素晴らしい出来栄えでした。また、英語では、単語を覚えるのにうまくパソコンを使っていました。パソコンの使い方もいろいろあって、教科を越えて参考になるので、できるだけ多くの先生方が、多くの授業を参観してほしいと感じました。空き時間に、どれだけの授業が参観できるかに挑戦を。



２年選択　文書デザイン

１年経営情報科　　英語

正門の楠木をすっきりと剪定しました。・・・１０年ぶりぐらいだそうです。

楠木の向こうに霧島連山

○１６日（日）と１７日（月）の２日間かけて、楠木の枝をすべて切り落としました。１８日（火)の朝、登校して、楠木の変わった姿を見て驚いた生徒も多かったようです。大きくなって、枝や葉っぱがたくさん落ちてきたり、鳥の糞がひどかったりで、やむを得ませんでした。過去にも剪定していますので、何年か先にはまた、蘇ると思います。了承してください。

１年生が体育大会の後片付け

交通安全教室を行ないました。・・・小林警察署交通課長さんを講師として

○１８日（火）６限目に、交通事故の撲滅と自転車マナーの向上を目的に、交通安全教室を行ないました。交通課長さんの話によると、学校近くの東上町交差点から宮崎方面と都城方面に向けた国道沿いで、小林管内の交通事故の約５０％が発生しているそうです。また、Best 電器の交差点が最も危険で、昨年は死亡事故も発生しています。生徒たちの通学路が危険箇所になっているので、斜め横断や並進、信号無視、無灯火、二人乗りなどすることなく、交通安全に十分に気を付けさせ、無事故でありたいものです。夕暮れも早くなってきました。早めの点灯を。

旧体育館の解体工事が進んでいます。・・・屋根が取り壊される。まるで恐竜が喰いちぎった様

１９日（水）の様子

２１日（金）東側はすでにない

西側の屋根を切り取る

◇今日 24 日(月)から 28 日(金)の公開授業にできるだけ多くの保護者が来られるようにお願いします。

体育大会の時のように、授業でも生徒たちが頑張っている姿を見てほしいと思います。

県高校家庭クラブ南部地区研究発表大会が開かれました。・・・２０日（木）小林市慈敬園

○本校が事務局となり、都城・西諸地区の９校から、生徒２０名、教諭１１名が参加し、本校の家庭クラブ役員３人が司会・進行を務めました。本校からは意見・体験発表の部で白ヶ澤優希さん（経営情報科２年）が、「夢に向かって」と題して、「義肢装具士」（国家資格）になるために頑張りたいと発表しました。白ヶ澤さんは、南部地区の代表として、来月の県大会に出場が決定しました。

☆研究発表（ホームプロジェクト）の部・・・４校　※地区代表に飯野高校と高城高校が決定！

・都城泉ヶ丘高校「環境にやさしい生活をしよう」電気・水の節約について

・飯野高校「おしゃれに変身！！ベジフルチップス」残った野菜でチップス（野菜嫌いをなくす）

・小林高校「これを食べレバ鉄人に」駅伝部１年寮生男子が長距離走者のための食事を工夫

・高城高校「噛 ing　Happy　Life」噛むことの大切さについて

☆発表、意見・体験発表の部・・・５校６人

・都城西高校「家族」・都城泉ヶ丘高校「家族とのきずな」

・都城商業高校「大切な笑顔」「自然災害を通して」

・都城工業高校「母との新たな出会い」

◇研究発表では、小林・飯野高校は１年生ながら、パワーポイントを使い、視覚に訴えながらの素晴らしい発表で、びっくりしました。

※今後、本校の家庭クラブ活動（本年度加入）が活発になることを期待しています。

☆本校役員が、審査員の先生方にお茶をお出ししていたのですが、その仕草が自然で、とてもいい感じでした。茶道同好会の生徒だということを知り、茶道の教えが生きているなと感じました。

「未来を切り拓く　心豊かでたくましい　宮崎の人づくり」第二次宮崎県教育振興基本計画

○２０日（木）の職員会議で先生方に、本校として、第二次関係で現在取り組んでいることを示しました。以前から、いかに多くのことに取り組んでいるかを再認識したと思います。したがって、今後は、今まで以上に意識して、取り組んでいることの改善・充実を図ってほしいです。今週はⅡの学力向上と指導力向上のための公開授業に全力で取り組んでください。

＜施策の５つの目標＞

Ⅰ　県民総ぐるみによる教育の推進

Ⅱ　生きる基盤を育む教育の推進

Ⅲ　自立した社会人・職業人を育む教育の推進

Ⅳ　魅力ある教育を支える体制や環境の整備・充実

Ⅴ　生涯を通じて学び、挑戦できる社会づくりの推進

サニックスカップ U－１７国際ハンドボール交流大会に出場しました。・・・２１日(金)～２３日(日)

○１７歳以下で、全国高校総体ベスト８の学校が招待されて出場する大会です。北陸（福井県）、藤代紫水（茨城県）、興南（沖縄県）といった本校のライバル校とカナダ、大韓民国、台湾のチームも出場します。本校としては、２年ぶりの出場です。新チームの１・２年生が、どれだけ力を付けてきたかを把握できる大会です。外国のチームとの戦いなどからも多くを学んで帰って来ると思います。

☆ハンドボール男子のロンドン五輪アジア予選の日本メンバーに、小林工業高校卒で GK の甲斐昭人（トヨタ車体）選手が選ばれました。昨年 12 月に小林市民体育館で行なわれた J リーグ戦では、宮崎大輔選手の大崎電気に、甲斐選手がシュートを幾度となく阻止し勝ったことを思い出します。秀峰の先輩として、オリンピックの切符を手に入れられるように活躍してほしいです。みんなで応援を！

１年経営情報科　簿記に集中

３年電気科　CAD による製図

１年農業科　数学少人数指導